インターネット　ご利用のために

# インターネット接続ガイド




マンション向け無料インターネットシステム

Broad Core

ブロード コア

# インターネットの設定を始められる前に

## ① LANコンセント設置物件の場合

お部屋に設置されたLANコンセントとお使いのパソコンとをLANケーブルでつないでいただくだけでインターネットに接続できます。

### 1.ご準備いただくもの

パソコン



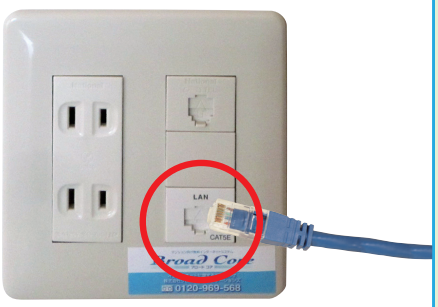


LANケーブル
カテゴリ5e～6推奨

内部配線は
8本

### 2.お部屋のLANコンセントに差し込みます

爪の向きを確認してから、差し込み口にカチッと音がするまで差し込んで下さい。



### 3.パソコンに差し込みます



爪の向きを確認してから、差し込み口にカチッと音がするまで差し込んで下さい。

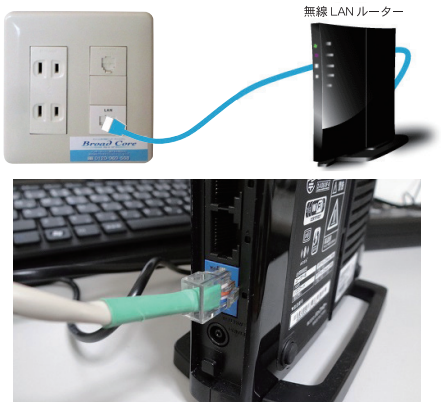
### 接続完了後、Webブラウザ（Internet Explorer）等を立ちあげてみましょう。





## 無線ＬＡＮルーターをご利用の場合　※ご入居者様でご用意していただいた機器

**無線ＬＡＮルーターを利用してインターネットをされる方は、ルーターの側面等にあるスイッチをブリッジモードまたはアクセスポイント（ＡＰ）モードにしてご利用下さい。（ルーター機能をＯＦＦ）**

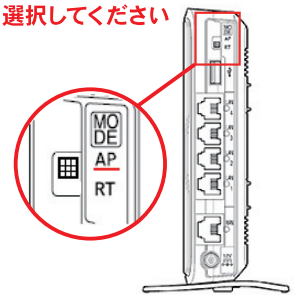



例

ルーター機能のスイッチをOFFにして下さい



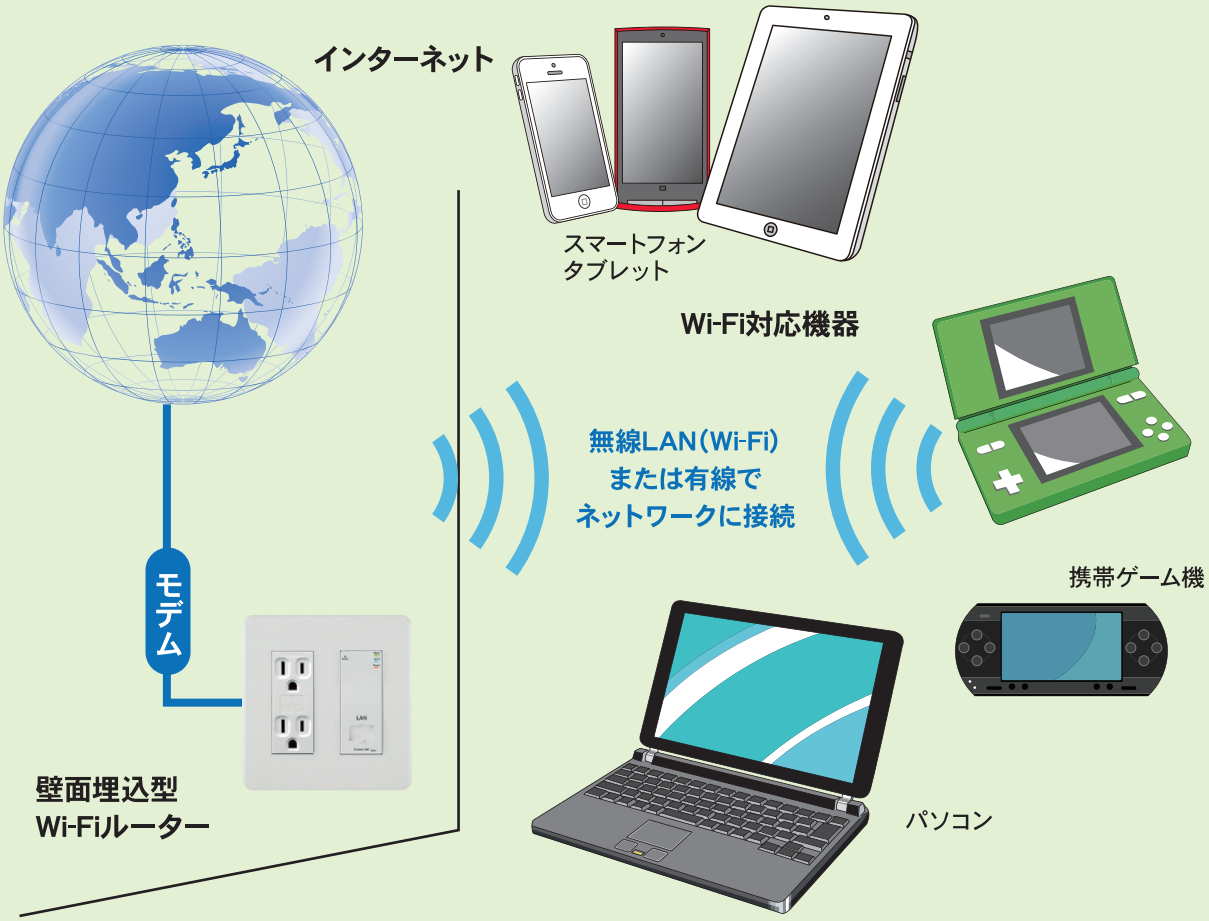

AP/RTで表示されているルーターもの場合は、AP（アクセスポイントモード）を選択してください



## ② 壁面埋込型Wi-Fiルーター設置物件の場合

### 壁面に埋め込み形状のWi-Fiルーターになります。

無線LAN内蔵（もしくは無線子機を接続した）のパソコン・スマートフォン・タブレット・ゲーム機が部屋中どこでもインターネットに接続することができます。
また、LANポートも搭載しておりますので、有線LANでのインターネット接続も可能です。




### インターネットに接続できないときは

**いずれの方法でもインターネットに接続ができない場合は、ご利用のOSをご確認の上、次ページ以降の設定手順をお試しください。**

# メールアドレスを取得しよう

### ブロードコアは無料でメールアドレス（1アカウント）をご利用いただけます。

メールアドレスのご利用を希望される方は、別途お申込みが必要となりますので、
弊社サポートフリーダイヤル **0120-969-568** もしくは、
ホームページ **http://broad-core.jp/** よりお申込みください。



# ご利用に関する注意事項

【 重要 】

**当サービスの利用に際しての注意事項です。以下の内容をよく読み、ご理解のうえ、ご利用ください。**

●当インターネット接続サービスは、建物内で回線を共用利用することにより提供を致しております。
ファイル交換・大容量オンラインゲーム・大容量映像の視聴など、多大な通信トラフィックを発生させる行為は、インターネット設備全体に影響を及ぼし、Ｗｅｂブラウザの閲覧やメールの送受信が出来なくなる恐れがございますので、ご遠慮願います。

●当インターネット接続サービスは、ベストエフォート型のサービスです。常時通信速度を保障するものではございません。

●当インターネット接続サービスは、以下の行為を禁止しております。
以下の行為が発覚した場合は、ご注意またはサービス一時停止等の処置をとらせていただく場合がございます。

①当社もしくは他者の著作権、商標権等の知的財産を侵害する行為また侵害するおそれのある行為
②他者の財産、プライバシーもしくは肖像権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
③他者を差別もしくは誹謗中傷し、またはその名誉もしくは信用を毀損する行為
④詐欺等の犯罪に結びつく、または結びつくおそれのある行為
⑤わいせつ、児童ポルノまたは児童虐待にあたる画像、文書等を送信または掲載する行為
⑥無限連鎖講（ネズミ講）を開設し、またはこれを勧誘する行為
⑦本サービスにより利用しうる情報を改ざんまたは消去する行為
⑧他者になりすまして本サービスを利用する行為
⑨ウィルス等の有害なコンピュータプログラム等を送信または掲載する行為
⑩無断で他者に広告、宣伝もしくは勧誘のメールを送信する行為、または、他者が嫌悪感を抱く、もしくはそのおそれのある電子メール（嫌がらせメール）を送信する行為
⑪他者の設備等またはインターネット接続サービス用設備の利用もしくは運営に支障を与える行為。または与えるおそれのある行為
⑫その他法令もしくは公序良俗に違反（売春、暴力、残虐等）し、または他者に不利益を与える行為
⑬本サービス、本サービスの利用、サービスへのアクセスについてその一部または全部を商業目的で利用（使用、再生、複製、複写、販売、再販売などの形態の如何を問わず）する行為
⑭その行為が前各号のいずれかに該当することを知りつつ、その行為を助長する目的でリンクをはる行為

●宅内ＬＡＮ環境の構築を行う場合は、お客様の責任において行ってください。当社では技術的サポートを致しかねます。

●当インターネット接続サービスは、お客様に動的なプライベートＩＰアドレスを提供し、ＮＡＴ機能を用いてインターネットに接続しております。その為、ネットゲーム、チャット、メッセンジャーソフト等のアプリケーションが一部使用できない場合がございます。
利用可能の確認はサービス提供会社にお問い合わせください。

●当インターネット接続サービスは、お客様が使用するパソコンやソフトウェア等の互換性を確保するために、当設備やソフトウェアまたはサービスの提供方法を変更する義務を負いません。

●ウィルス対策が出来ていないパソコンを接続するときは、必ずウィルス検査を行ってからご使用ください。

●電気通信設備の保守または工事上やむをえない場合、予告なくサービスを中断することがあります。

●当インターネット接続サービスの切断・中断によりお客様または第三者が損害を被った場合でも、当インターネットサービスでは一切の責任を負いかねます。

●当サービスのご利用に関してご不明な点、お困りの際は当サービスサポートダイヤルへご連絡ください。

# Contents


メールアドレス取得 P1へ

コンピュータの設定

Windows10の場合 P04へ

Windows8の場合 P05へ

Windows7 WindowsVistaの場合 P06へ

Mac OSの場合 P07へ

無線LANの接続設定

Windows10の場合 P08へ

Windows8 Windows7の場合 P09へ

Mac OSの場合 P10へ

スマートフォン・タブレットの接続設定

iOSの場合 P12へ

Andoroid™の場合 P13へ

メールの設定

Live Mail 2011/2012の場合 P14へ

Outlook2013の場合 P15へ

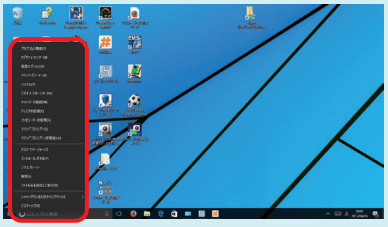
Outlook Expressの場合 P16へ

Mac Mailの場合 P18へ

Webブラウザの設定 P20へ

# Windows10の場合

**1** [デスクトップ]画面の左下にある、Windowsマークにカーソルを合わせ、右クリックします。表示されるメニューから[コントロールパネル]を選択します。



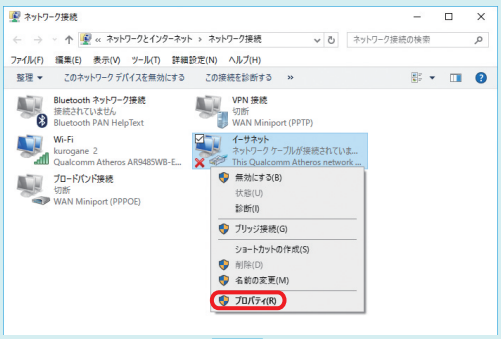
**2** [ネットワークとインターネット]の[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。



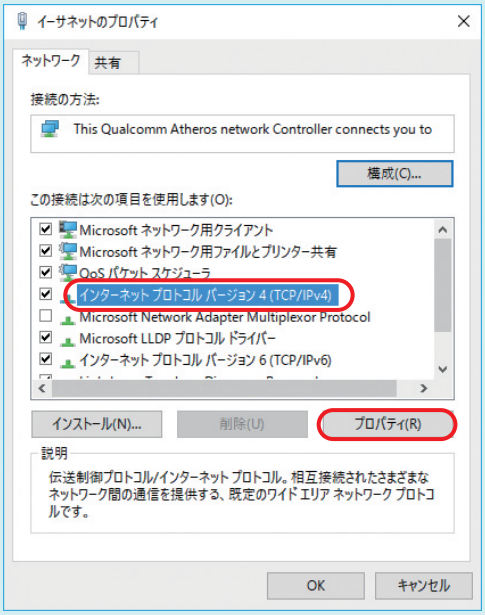

**3** [アダプターの設定の変更]をクリックします。



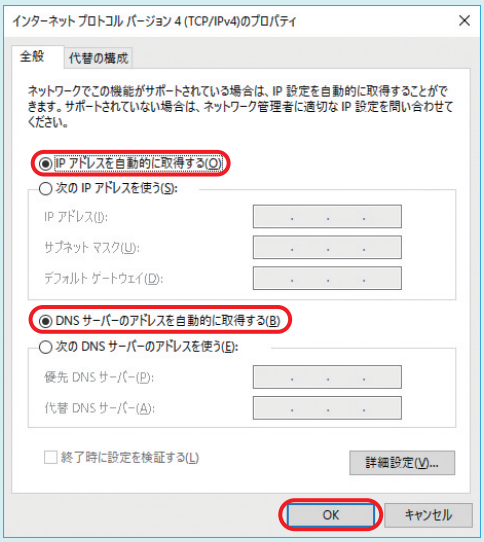

**4** [イーサネット]を右クリックして、[プロパティ]をクリックします。




**5** [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)]を選択して、[プロパティ]をクリックします。



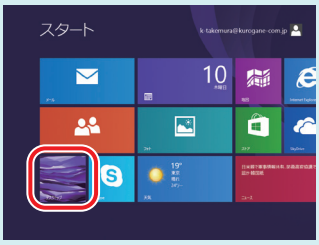

**6** [IPアドレスを自動的に取得する]と[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]にチェックを入れます。



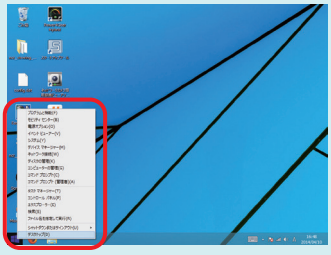

**7** [OK]ボタンを押してウインドウを閉じ、パソコンを再起動させます。ブラウザーを起動して、インターネット接続が確認できたら完了です。

# Windows8の場合

**1** [スタート]画面から、[デスクトップ]を選択して表示させます。



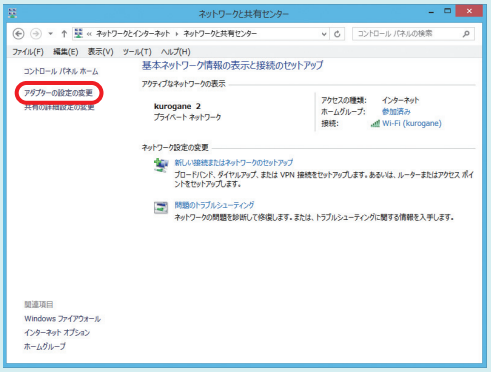

**2** [デスクトップ]画面の左下にカーソルを合わせると、画面のサムネイルが表示されます。そのままの状態で右クリックして表示されるメニューから[コントロールパネル]を選択します。



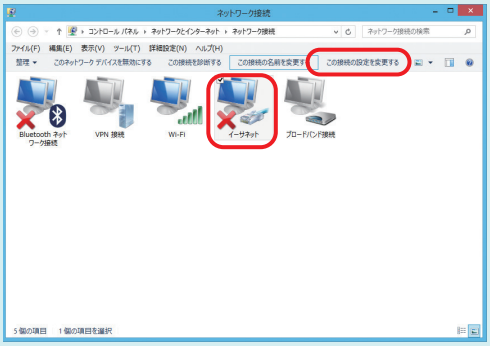
**3** [ネットワークとインターネット]の[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。



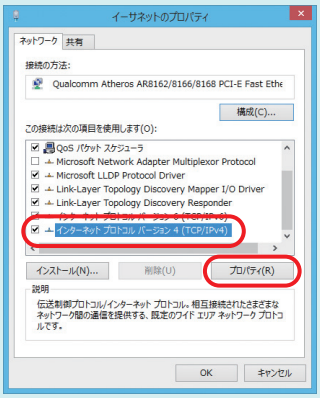

**4** [アダプターの設定変更]をクリックします。



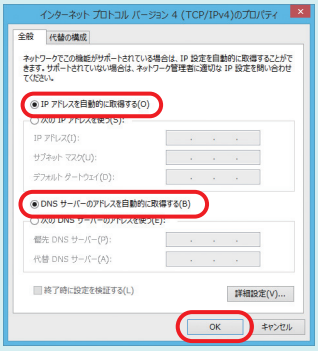

**5** [イーサネット]を選択して、[この接続の設定を変更する]をクリックします。




**6** [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)]を選択して、[プロパティ]をクリックします。



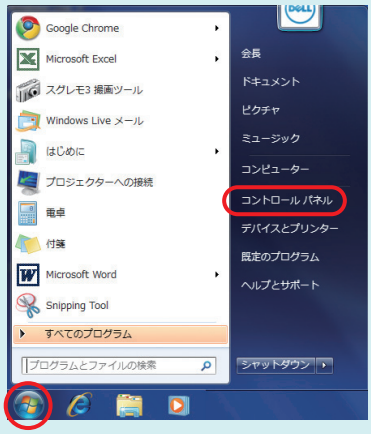

**7** [IPアドレスを自動的に取得する]と[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]にチェックを入れます。




**8** [OK]ボタンを押してウインドウを閉じ、パソコンを再起動させます。ブラウザーを起動して、インターネット接続が確認できたら完了です。

# Windows7 WindowsVistaの場合

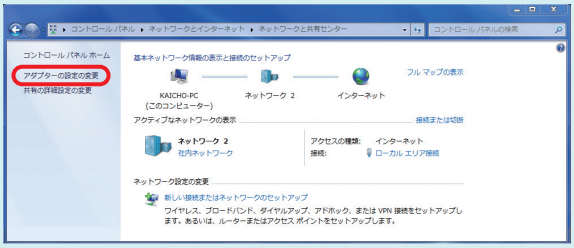
**1** デスクトップ左下の[スタート]から、[コントロールパネル]をクリックします。



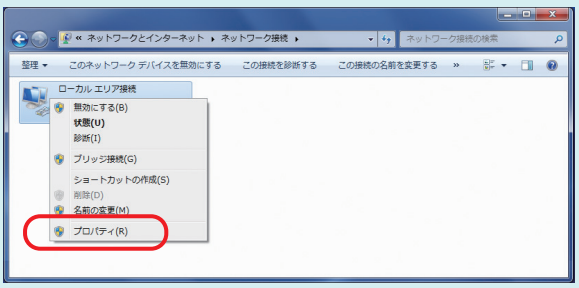

**2** [ネットワークとインターネット]の[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。



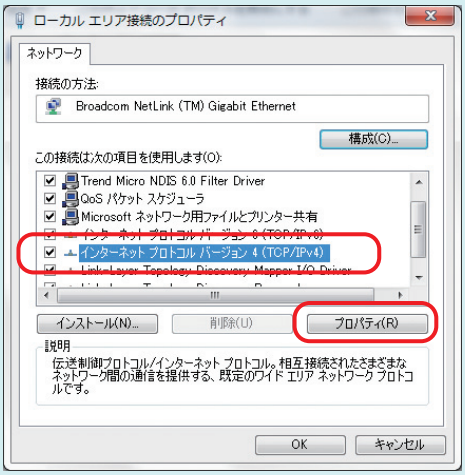

**3** [アダプターの設定の変更]をクリックします。



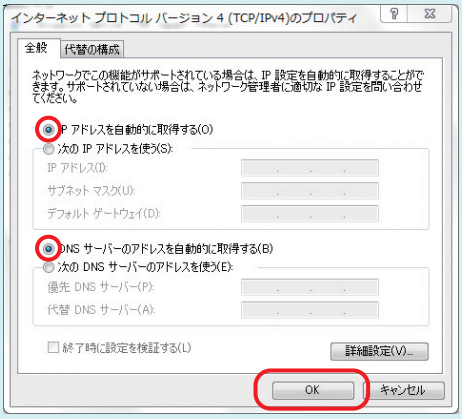

**4** [ローカルエリア接続]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。




**5** [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)]を選択して、[プロパティ]をクリックします。




**6** [IPアドレスを自動的に取得する]と[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]にチェックを入れます。




**7** [OK]ボタンを押してウインドウを閉じ、パソコンを再起動させます。ブラウザーを起動して、インターネット接続が確認できたら完了です。

# MacOSの場合

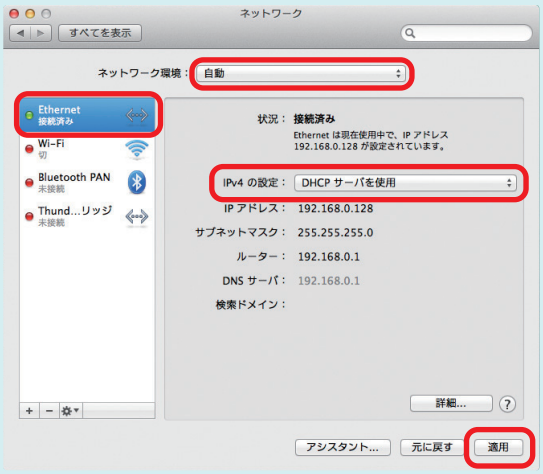
**1** デスクトップ左上の[アップルメニュー]から、[システム環境設定]を開きます。




**2** [ネットワーク]をクリックします。




**3** [ネットワーク環境]は[自動]を選択して、[Ethernet]をクリックします。[IPv4の構成]を[DHCPサーバーを使用]にして、[適用]をクリックします。

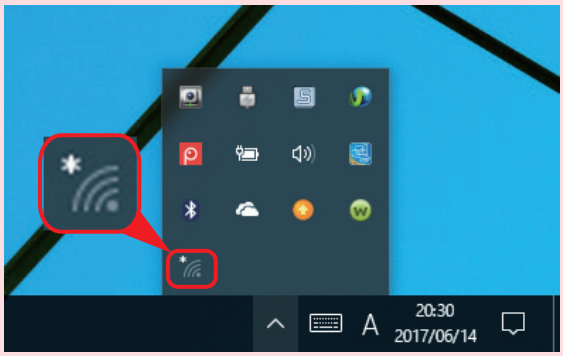



**4** ウインドウを閉じて、パソコンを再起動させます。ブラウザーを起動して、インターネット接続が確認できたら完了です。

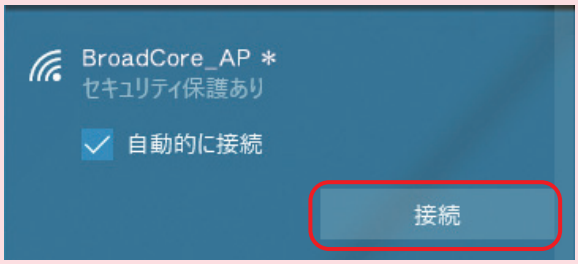


# Windows10の場合

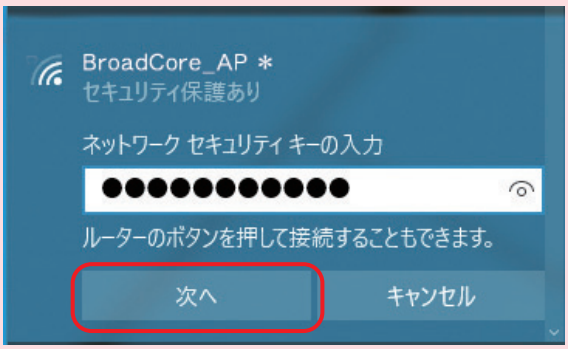
**1** 下記（デスクトップ）のアイコンをクリックすると、ネットワーク名（SSID）の一覧が表示されます。アイコンが未表示の場合は[スタート]の[コントロールパネル]から[ネットワークとインターネット]⇨[ネットワークに接続]を選択します。



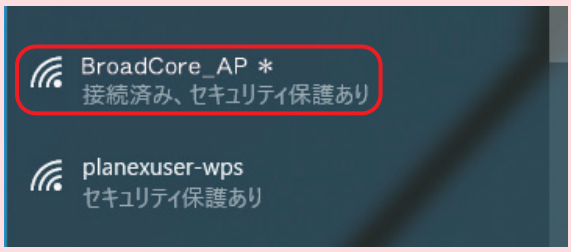

**2** ネットワーク名（SSID）の一覧からご使用になるネットワーク名を選択して[接続]をクリックします。




**3** セキュリティキーの入力画面で暗号化キーを入力して[次へ]をクリックします。

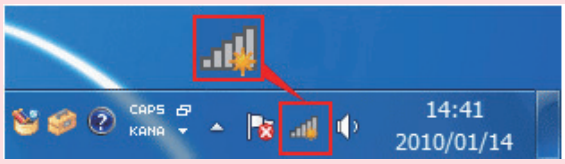



**4** ネットワーク名（SSID）の一覧を確認します。接続したネットワーク名（SSID）の横に［接続済み］と表示されます。ブラウザーを起動して、インターネット接続が確認できたら完了です。



# Windows8 Windows7の場合

**1** 下記（デスクトップ）のアイコンをクリックすると、ネットワーク名（SSID）の一覧が表示されます。アイコンが未表示の場合は[スタート]の[コントロールパネル]から[ネットワークとインターネット]⇨[ネットワークに接続]を選択します。

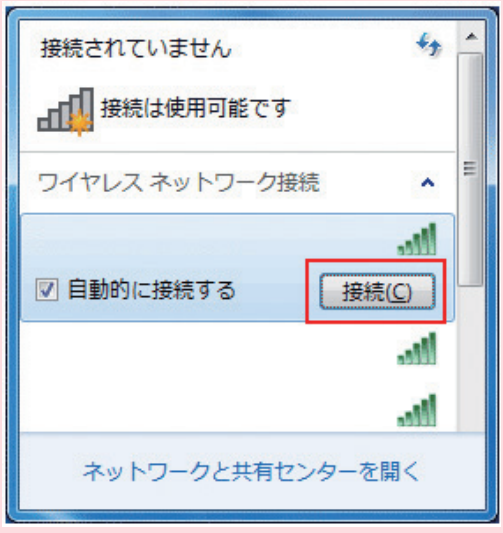



**2** ネットワーク名（SSID）の一覧からご使用になるネットワーク名を選択して[接続]をクリックします。

Windows8




Windows7

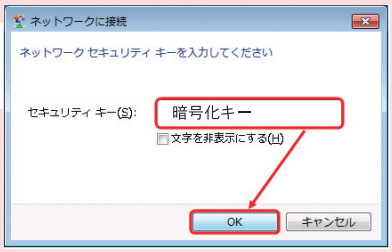



**3** セキュリティキーの入力画面で暗号化キーを入力して[OK]をクリックします。

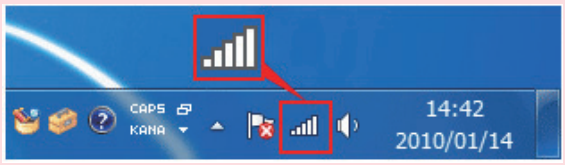
Windows8




Windows7

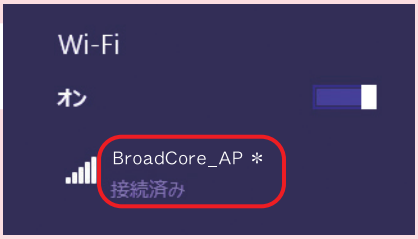



**4** 接続作業が完了すると、アイコンが以下のように表示されます。




**5** ネットワーク名（SSID）の一覧を確認します。接続したネットワーク名（SSID）の横に[接続]と表示されます。ブラウザーを起動して、インターネット接続が確認できたら完了です。

Windows8




Windows7



# MacOSの場合

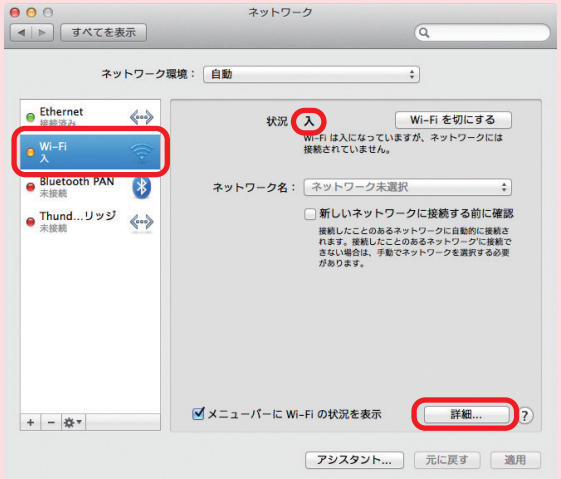
**1** デスクトップ左上の[アップルメニュー]から、[システム環境設定]を開きます。



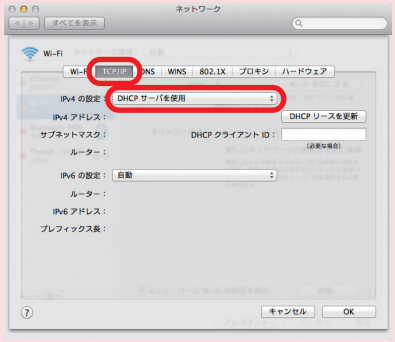

**2** [ネットワーク]をクリックします。



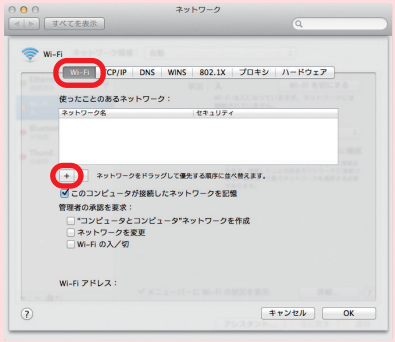

**3** 左メニューから[Wi-Fi]を選択します。状況を[入]にし、[詳細]をクリックします。



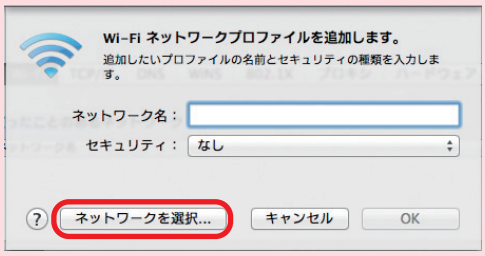

**4** [TCP/IP]のタブを選択し、[IPv4の設定]に[DHCPサーバーを使用]を選択します。




**5** [Wi-Fi]のタブを選択し、[+]をクリックします。




**6** [ネットワークを表示]をクリックします。



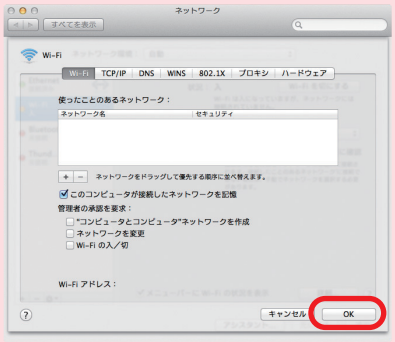

**7** ネットワーク一覧からご使用になるSSIDを選択します。



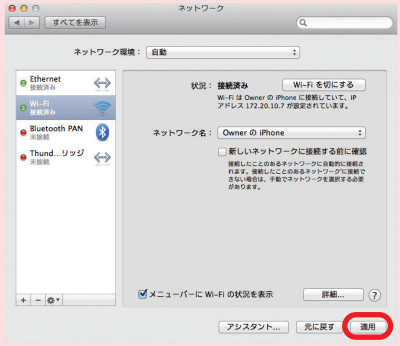
**8** [パスワード]の入力欄に暗号化キーを入力し、[接続]をクリックします。



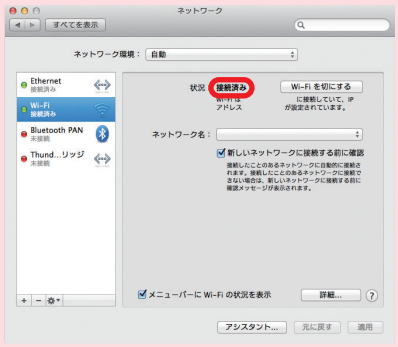

**9** [OK]をクリックします。




**10** [適用]をクリックします。



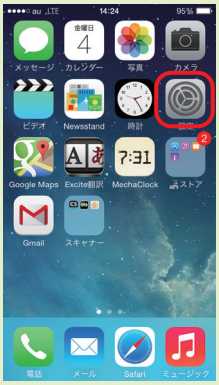

**11** [状況]が[接続済み]になっていることを確認します。ブラウザーを起動して、インターネット接続が確認できたら完了です。



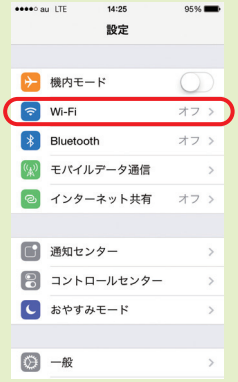



# iOSの場合

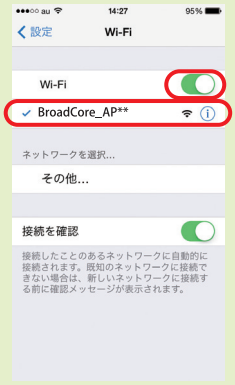
**1** 設定をタップします。



**2** [Wi-Fi設定]を選択します。




**3** [Wi-Fi]をONにします。自動検索されたSSIDの中からご使用になるSSIDを選択します。




**4** [パスワード]に暗号化キーを入入し、[Join]を選択します。

Safariを起動し、インターネット接続が確認できたら完了です。






# Android™の場合

**1** ホーム画面のメニューボタンを押し、設定をタップします。




**2** [無線とネットワーク]を選択します。




**3** [Wi-Fi設定]を選択します。




**4** [Wi-Fi]を選択し、ONにします。




**5** 自動検索されたSSIDの中からご使用になるSSIDを選択します。

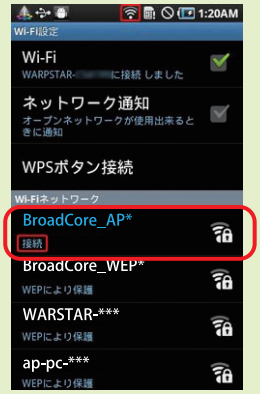



**6** [パスワード]に暗号化キーを入力し、[接続]を選択します。




**7** Wi-Fiネットワークで接続されたネットワーク名の下に[接続]と表示され、画面上部に が表示されます。

ブラウザを起動し、インターネット接続が確認できたら完了です。






# LiveMail2011/2012の場合

## 1

デスクトップ左下の[スタート]から、[Windows Live メール]をクリック、もしくは、[全てのプログラム]の中から起動させます。



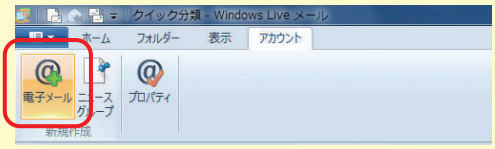

## 2

[アカウント]を選択します。




## 3

[電子メール]をクリックします。

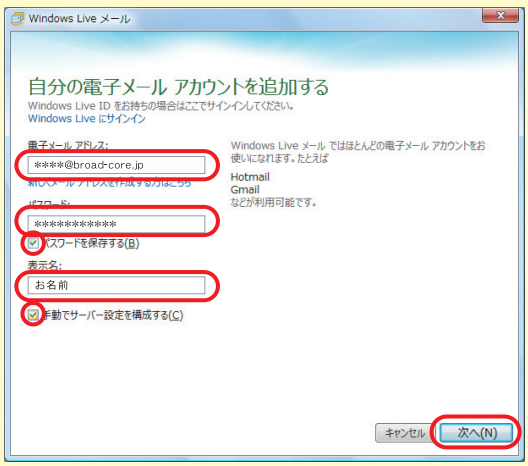



## 4

以下の項目を設定します。

| | |
|---|---|
| 電子メールアドレス | メールアドレスを入力 |
| パスワード | メールパスワードを入力 |
| パスワードを保存する | チェックを入れる |
| 表示名 | ご自分のお名前を入力 |
| 手動でサーバー設定を構成する | チェックを入れる |

ご入力後、[次へ]をクリックします。



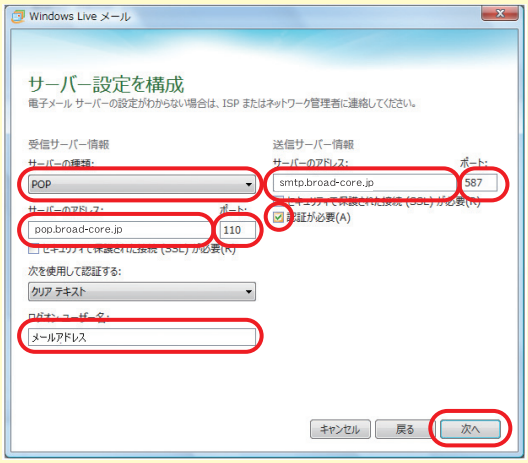

## 5

以下の項目を設定します。

| 受信サーバー情報 | |
|---|---|
| サーバーの種類 | POPを選択 |
| サーバーのアドレス | pop.broad-core.jp |
| ポート | 110 |
| ログオンユーザー名 | メールアドレス名を入力 |

| 送信サーバー情報 | |
|---|---|
| サーバーのアドレス | smtp.broad-core.jp |
| ポート | 587 |
| 認証が必要 | チェックを入れる |

ご入力後、[次へ]をクリックします。




## 6

[完了]をクリックして、メールのアカウント設定は終了です。



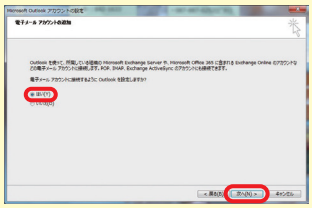
# Outlook2013の場合

**1** [Outlook 2013]のアイコンをクリックして起動させます。

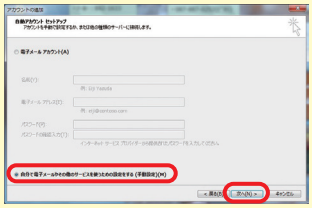
**2** [Outlook 2013へようこそ]画面で[次へ]をクリックします。表示されない場合はメニューバーの[ファイル]から[情報]の[アカウントの追加]をクリックします。



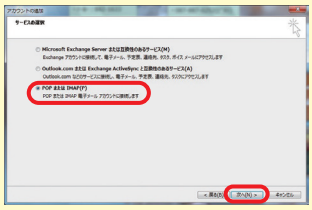

**3** [電子メールアカウント追加]の画面で[はい]にチェックして、[次へ]をクリックします。



**4** [自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)]を選択して、[次へ]をクリックします。



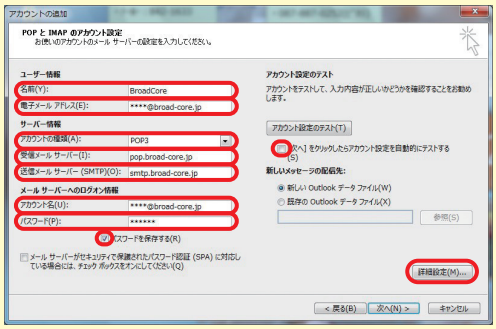
**5** [POPまたはIMAP]を選択して、[次へ]をクリックします。



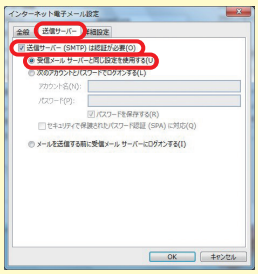
**6** 以下の項目を設定します。

| | | |
|---|---|---|
| 名前 | ご自分のお名前を入力 | |
| 電子メールアドレス | メールアドレスを入力 | |
| アカウントの種類 | POP3 | |
| 受信メールサーバー(POP3) | pop.broad-core.jp | |
| | ポート番号 | 110 |
| 送信メールサーバー(SMTP) | smtp.broad-core.jp | |
| | ポート番号 | 587 |
| 認証ID(アカウント名) | メールアドレスを入力 | |
| パスワード | メールパスワードを入力 | |

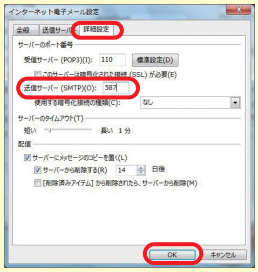
[パスワードを保存する]にチェックを入れてください。[[次へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする]のチェックをはずして、[詳細設定]をクリックします。



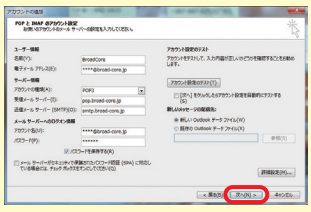
**7** [送信サーバー]タブを選択します。[送信サーバー(SMTP)は認証が必要]と[受信メールサーバーと同じ設定を使用する]にチェックを入れます。



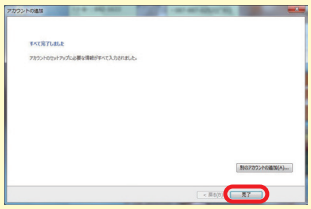
**8** [詳細設定]タブを選択します。[送信サーバー(SMTP)]の項目に[587]を入力し、[OK]をクリックします。



**9** [POPとIMAPのアカウント設定]に戻ります。[次へ]をクリックしてください。



**10** [完了]をクリックして、設定終了です。

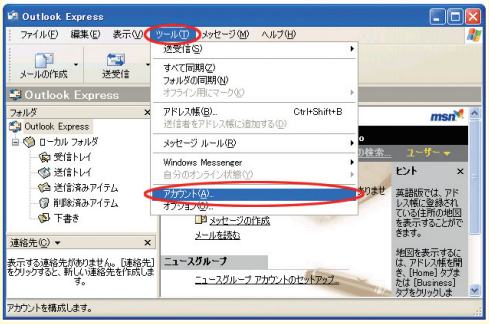


# Outlook Expressの場合

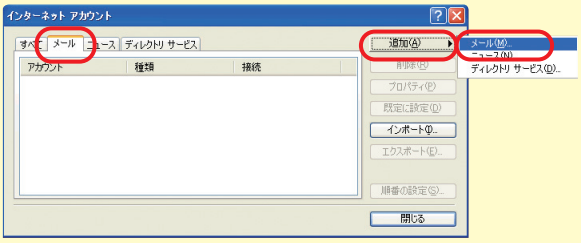
**1** [Outlook Express]をクリック。もしくは、[スタート]より[電子メール]をクリックして起動させます。



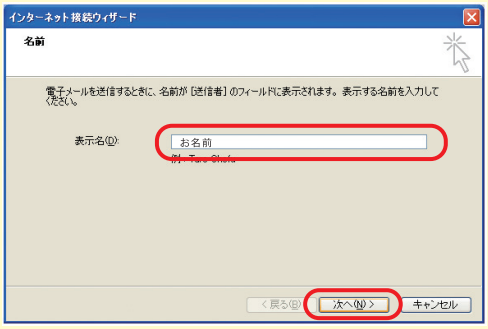

**2** メニューバーの[ツール]から[アカウント]を選択します。



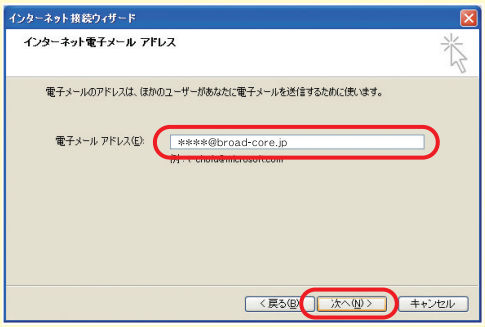

**3** [インターネットアカウント]の[メール]を選択して、[追加]をクリック。[メール]を選択します。




**4** [インターネット接続ウィザード]の[表示名]に名前を入力し、[次へ]をクリックします。



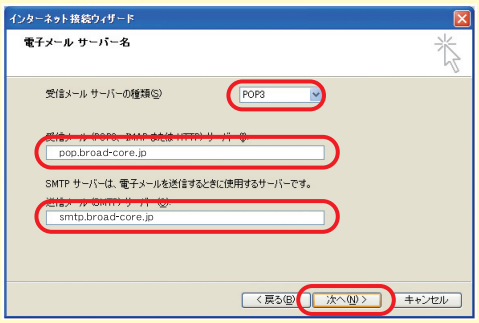

**5** [インターネット電子メールアドレス]の[電子メールアドレス]にメールアドレスを入力し、[次へ]をクリックします。




**6** 以下の項目を設定します。

| | |
|---|---|
| 受信メールサーバーの種類 | POP3を選択 |
| 受信メールサーバー | pop.broad-core.jp |
| 送信メールサーバー | smtp.broad-core.jp |

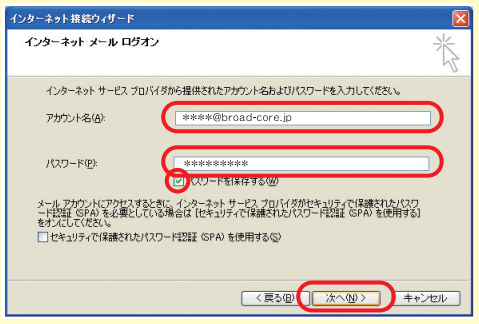
ご入力後、[次へ]をクリックします。



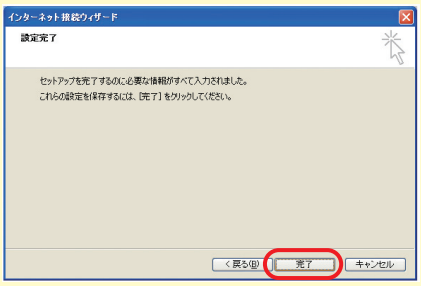

**7** 以下の項目を設定します。

| | |
|---|---|
| アカウント名 | メールアドレスを入力 |
| パスワード | メールパスワードを入力 |
| パスワードを保存する | チェックを入れる |

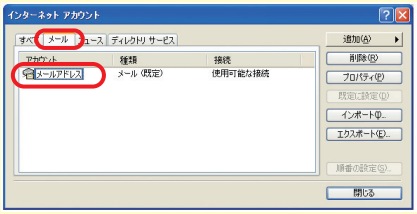
ご入力後、[次へ]をクリックします。



**8** [完了]をクリックします。

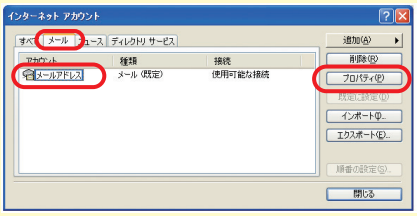



**9** [インターネットアカウント]にアカウントの一覧が表示され、アカウント作成は終了です。

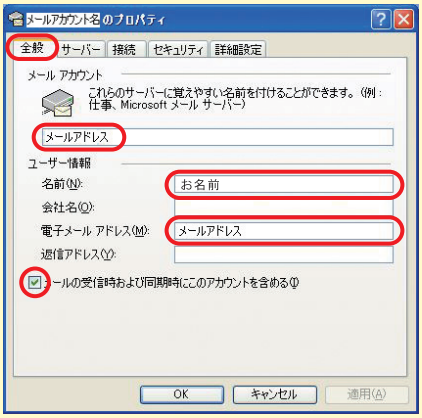



## 電子メールアカウントの設定確認

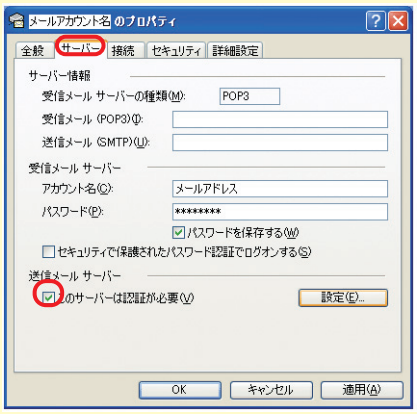
**1** [インターネットアカウント]の[メール]を開きます。メールアカウント名を選択し、[プロパティ]をクリックします。



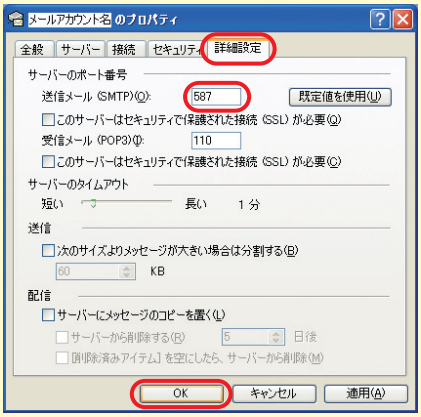

**2** [全般]タブの[メールアカウント]、[名前][電子メールアドレス]の確認、[メールの受信時および同時期にこのアカウントを含める]にチェックを入れます。



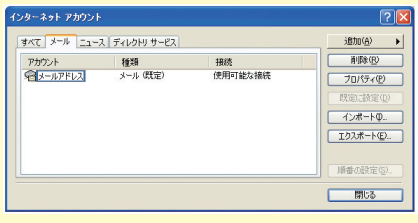

**3** [サーバー]タブの[サーバー情報]、[受信メールサーバー]の確認、[送信メールサーバー]の[このサーバーは認証が必要]にチェックを入れます。




**4** [詳細設定]タブを選択し、[送信メール]初期値25を587に変更し、[OK]をクリックします。

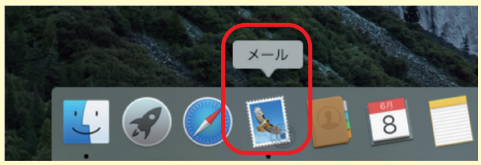



**5** [インターネットアカウント]画面に戻りますので[閉じる]をクリックします。
以上でアカウントの作成は完了です。



# Mac Mailの場合

**1** [Dock]から[Mail]をクリックし、起動させます。




**2** メニューバーの[メール]から[アカウントを追加...]をクリックします。今までアカウント設定をしていない場合は、❸から始まります。

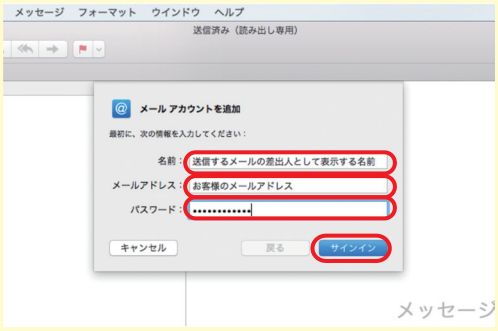



**3** [その他のメールアカウントを追加...]にチェックを入れて、[続ける]をクリックします。

※この画面が表示されない場合は次の手順へ進みます。

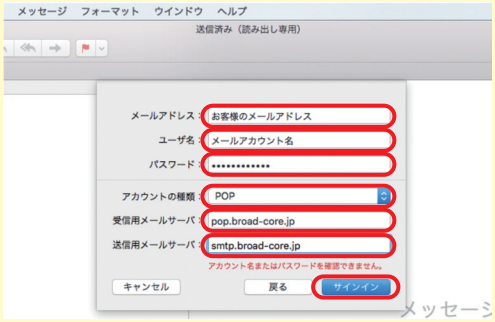



**4** [氏名]：送信するメールの差出人として表示する名前
[メールアドレス]：お客様のメールアドレス
[パスワード]：メールパスワードを入力して
[サインイン]をクリックします。



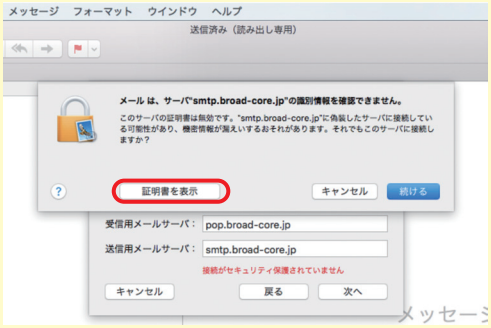

**5** 次の項目を入力します。
[メールアドレス]：お客様のメールアドレス
[ユーザ名]：メールアカウント名
[パスワード]メールパスワード
[アカウントの種類]：ＰＯＰを選択
[受信用メールサーバ]：pop.broad-core.jp(半角)
[送信用メールサーバ]：smtp.broad-core.jp(半角)
[サインイン] をクリック」します。

※すでに入力状態になっている場合はそのままで進めてください。

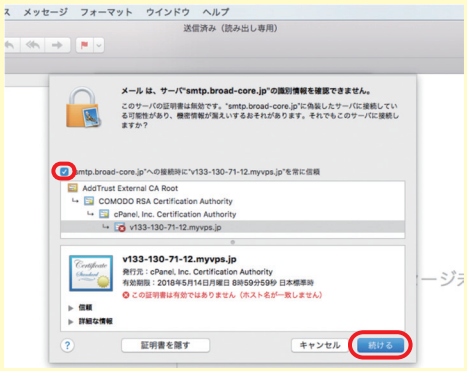



**6** 受信メールサーバ(ＰＯＰ)の証明書または送信メールサーバ(ＳＭＴＰ)の証明書の確認画面が表示されます。
[証明書を表示] をクリックします。

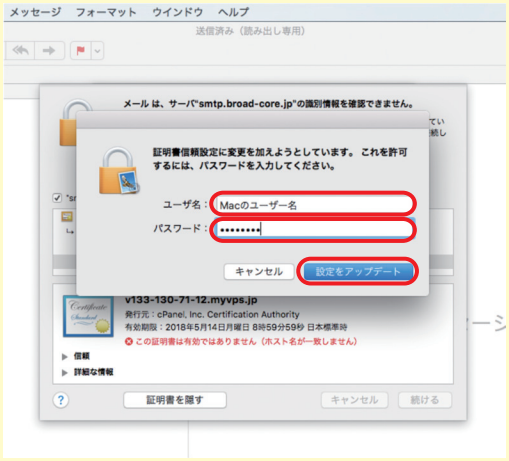
※受信メールサーバと送信メールサーバ両方の設定が必要です。



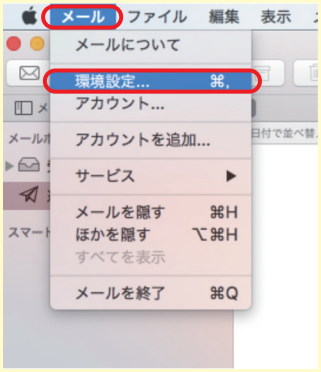

**7** [“smtp.broad-core.jp”(“pop.broad-core.jp”)への接続時に“○○○○.○○”を常に信頼] にチェックを入れ、[続ける] をクリックします。



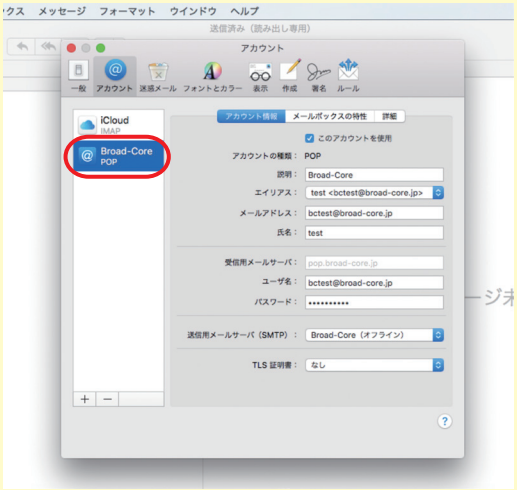
**8** **[ユーザ名]**:Mac OS X のユーザー名を入力
**[パスワード]**:Mac OS X のパスワードを入力
**[設定をアップデート]**をクリックします。
※この画面が表示されない場合は次の手順へ進みます。



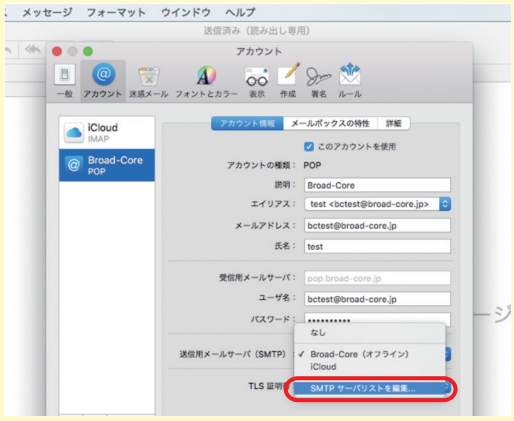

**9** メニューバーの**[メール]**から**[環境設定...]**をクリックします。



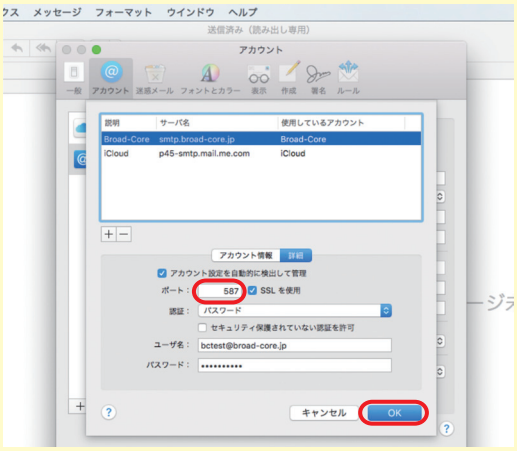

**10** アカウント一覧の中から追加したアカウントをクリックします。



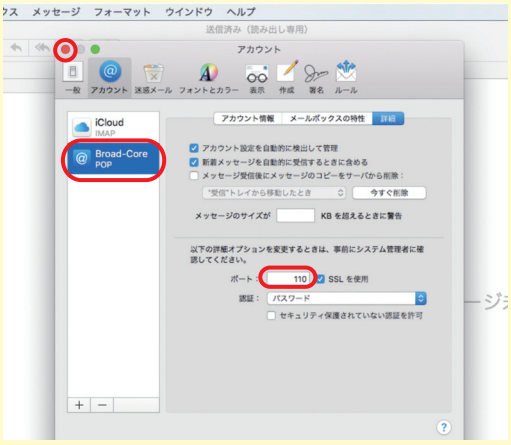

**11** **[送信用メールサーバ(SMTP)]**の項目から**[SMTPサーバリストを編集…]**をクリックする。




**12** **[ポート]**:587を入力 **[OK]** をクリックします。

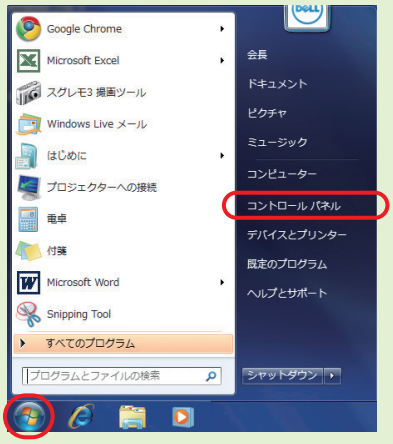



**13** **[詳細]** タブをクリックします。
**[ポート]**: 110を入力。
以上で設定は終了です。
画面左上の赤い丸印をクリックして画面を閉じます。



# Webブラウザの設定

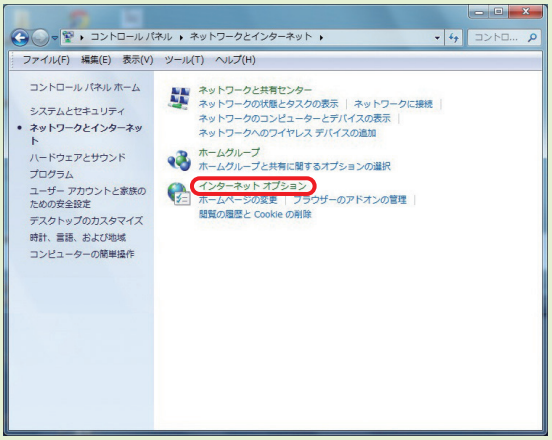
**1** [スタート]より[コントロールパネル]をクリックします。



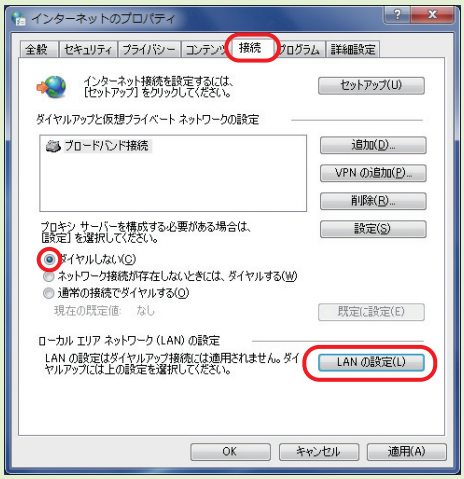

**2** [ネットワークとインターネット]をクリックします。



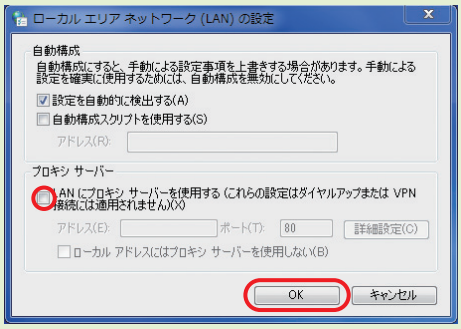

**3** [インターネットオプション]をクリックします。



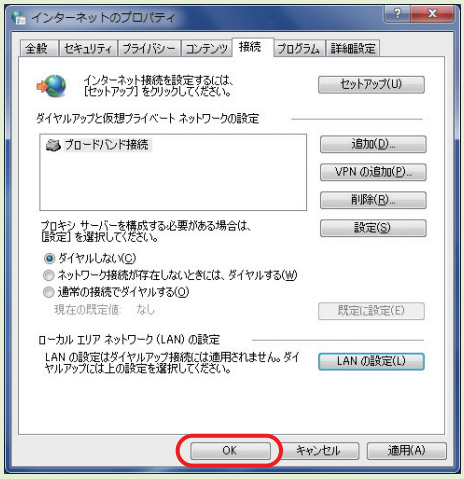

**4** [接続]タブを選択します。ダイヤルアップと仮想プライベートワークの設定で[ダイヤルしない]を選択し、[LANの設定]をクリックします。




**5** [LANにプロキシサーバーを使用する]のチェックをはずし、[OK]をクリックします。




**6** [OK]をクリックします。



# ブロードコア Q&A

## ブロードコアについて疑問にお答えします。

**Q1 インターネットを利用したいけれど、回線とプロバイダの契約をしなくてもいいの？**

**A1** 必要ありません。回線・プロバイダーサービスどちらもオーナー様とご契約しておりますので、入居者様とのお手続きの必要はなく、弊社からのご請求が直接入居者様に発生することもございません。

**Q2 いままで使っていたメールアドレスをそのまま使える？**

**A2** フリーメールはお手続きの必要なくご利用いただけます。そのほかの大手プロバイダのメールアドレスについては、プラン変更のお手続きをしていただくことで、そのままご利用いただける方法がございます。プロバイダ会社によって異なりますので、ご利用中のプロバイダ各社へご確認ください。
なお、ご利用中の回線やプロバイダ契約内容のご変更・ご解約については、個人情報保護法の観点よりお客様ご自身でのお手続きとなりますので、ご了承下さい。

**Q3 パソコンが複数台あるんだけど、何台までインターネットに接続できるの？**

**A3** 壁面に設置されているＬＡＮコンセントは1口ですが、無線ＬＡＮルーターやハブをお部屋に設置して頂くことで複数台での接続が可能となります。（各機器は入居者様でご用意下さい）
ブロードコア無線タイプ導入マンションにお住まいの場合は、Wi-Fi対応のパソコンやタブレット端末であれば複数台でのインターネット接続が可能です。

**Q4 ビデオ・オン・デマンドは観れる？**

**A4** Ｗｅｂ上で視聴するオンライン映像配信サービスにご契約されますとお楽しみいただけます。ただし、インターネット回線契約に付随するコンテンツで、チューナー受信をして視聴する映像配信サービス、つまりインターネット回線のご契約者（＝オーナー様）に帰属する映像配信サービスのご契約ではご利用頂くことができませんのでご注意下さい。

**Q5 ネットゲーム（オンラインゲーム）はできる？**

**A5** 当インターネット接続サービスは、お客様に動的なプライベートＩＰアドレスを提供し、ＮＡＴ機能を用いてインターネットに接続しております。そのため、ネットゲーム、チャット、メッセンジャーソフト等のアプリケーションが一部ご利用になれない場合がございます。ご利用が可能かどうかの確認は、サービス提供会社に直接お問合せ下さい。

**Q6 ＬＡＮで各部屋と繋がっているって・・・セキュリティー面が不安。**

**A6** 回線を各室に分岐させるハブは、部屋間の通信をブロックするセキュリティー性の高いＶＬＡＮハブを採用しております。同じネットワークセグメントのＩＰアドレス下でもＶＬＡＮ　ＩＤが異なると通信できません。ＶＬＡＮ　ＩＤ単位でトラフィックが分離されますので、安心してご利用ください。
また、弊社手配のメールアドレスサービスには、「迷惑メールフィルター」、「ウイルスチェック」の機能が装備されています。サーバー側で迷惑メールと判断すると利用者にわかりやすく通知をしたり、ウイルスを検知した場合は削除処理を行いますので、より安全に電子メールをご利用いただくことが可能です。

マンション向け無料インターネットシステム

# Broad Core

ブロード コア

接続・設定に関するお問い合せは／ブロードコアお客様サポートセンター

**0120-969-568**

ブロードコア　検索　http://broad-core.jp/


Kurogane COMMUNICATIONS Co.,Ltd

**株式会社 クロガネコミュニケーションズ**

**■広島本社**

〒730-0802 広島県広島市中区本川町3丁目4-21

TEL 082-297-8887(代表)　FAX 082-297-8886　E-mail info@kurogane-com.jp

**■四国営業所**

〒781-0241 高知県高知市横浜新町3丁目1901

TEL 088-803-5070　FAX 088-841-0854　E-mail shikoku-office@kurogane-com.jp